

■ INDEX ■

- [1] 2018 年修了生のスケジュールと採用動向
- [2] 社内弁護士・法務人材採用セミナーのご案内

ジュリスティックスは毎月 1 回、弁護士・司法修習生・修了生の就職、採用等に関する情報、その他各種調査レポートをメールマガジンでご案内しています。

- [1] 2018 年修了生のスケジュールと採用動向

@2018 年修了生のスケジュール

今年の司法試験は下記日程を予定しており、昨年とほぼ同じ日程となっています。また、修了生が司法試験とともに受験することが多い国家公務員試験についても、昨年とほぼ同じ日程です。

■平成 30 年度 司法試験日程

5 月 16 日(水)・17 日(木)・19 日(土)	論文式試験
5 月 20 日(日)	短答式試験
6 月 7 日(木)	短答式試験合格発表
9 月 11 日(火)	最終合格発表

(法務省 HP 参照：<http://www.moj.go.jp/content/001230708.pdf>)

□参考：平成 30 年度 司法試験 予備試験日程

5 月 20 日(日)	短答式試験
6 月 14 日(木)	短答式試験合格発表
7 月 15 日(日)・16 日(月)	論文式試験
10 月 11 日(木)	論文式試験合格発表
10 月 27 日(土)・28 日(日)	口述式試験
11 月 8 日(木)	最終合格発表

(法務省 HP 参照：<http://www.moj.go.jp/content/001230938.pdf>)

■平成 30 年度 国家公務員採用総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）日程

4 月 29 日(日)	第 1 次試験
5 月 11 日(金)	第 1 次試験合格発表
5 月 27 日(日)	第 2 次試験（筆記）
6 月 8 日(金)～6 月 15 日(金)	第 1 次試験（政策課題討議・人物）
5 月 29 日(火)～6 月 15 日(金)	第 2 次試験（人物）
6 月 29 日(金)	最終合格発表

■平成 30 年度 国家公務員採用総合職試験（「法務区分（司法試験合格者）」試験）日程

10 月 1 日(日)	第 1 次試験
10 月 10 日(火)	第 1 次試験合格発表
10 月 12 日(木)又は 13 日(金)	第 2 次試験
10 月 20 日(金)	最終合格発表

(人事院 HP 参照：http://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/top_siken.htm)

■2018 年修了生の就活スケジュールイメージ

2018 年 3 月	2017 年度法科大学院修了
4 月	司法試験に向けて追い込み時期
5 月	16 日(水)～20 日(日) 司法試験受験 ・就活に対する意欲の高い修了生は試験直後から就職活動を開始。 ・試験後 2 週間くらいは各大学でも就活セミナーや企業説明会を実施しており、説明会などのイベントがバッティングしやすい。 ・短答式合格発表後の実施に向けた告知には好機。
6 月	8 日(木) 司法試験 短答式試験合格発表 ・短答式の結果を受けて就活に動き出す修了生も多数。 ・大学のイベントなども一段落し、求人告知や説明会実施には好機。
7 月	・事務所や企業の採用説明会などのピーク期。 ・夏採用の説明会、求人募集（エントリー）、選考、面接の実施増加。
8 月	・夏採用の内定出しが多い時期。最近では内定を先に出して、合否の結果を受けて修了生に入社を判断してもらう柔軟な対応の企業が増加中。 ・合格発表後の説明会実施の告知には好機。
9 月	12 日(火) 司法試験 最終合格発表 ・結果を受けて、修了生の進路の方針がおおよそ確定する時期。 ・内定を持ちながら引き続き就活する修了生や心変わりする修了生も一部いる。 ・秋採用の説明会、求人募集（エントリー）、選考、面接開始時期。
10 月	8 日(月祝)頃 東京三弁護士会合同説明会 ・法律事務所や上場企業が集まり、各ブースで修了生への説明会を実施。 ・参加者数には毎年バラつきがあり、最近では出展を取りやめて、独自に採用活動をする事務所・企業も増加中。
11 月～12 月	中旬 司法修習開始 (72 期) ・合格者の大半は司法修習へ（翌年 12 月まで）。 ・秋採用の内定出しが多い時期。
2019 年 1 月	入社時期【その 1】 ・未合格者または合格者で司法修習に行かない場合、1 月に修了生を入社させる場合あり。
2 月～3 月	1 月入社または 4 月入社予定の修了生の研修時期
4 月	入社時期【その 2】 ・未合格者または合格者で司法修習に行かない場合、学部卒の新卒採用のスケジュールに合わせて 4 月に修了生を入社させる場合あり。

@2018 年の新卒採用マーケットについて

例年、修了生の就職活動は、5月の司法試験と9月合格発表を節目として第1次就活期（5～8月：夏採用）と第2次就活期（9～12月：秋採用）に分かれることが多かったのですが、昨年から大手法律事務所・大手企業の採用時期の前倒しと内定者の囲い込みの影響が顕著に表れ、夏採用で就活を終えてしまう修了生が増加傾向にあります。

今年も昨年同様のスケジュールで採用マーケットが推移すると思われますが、昨年の採用動向を受けて、より多くの事務所と企業が夏採用に比重を置くことが予想されます。特に、地方や中小規模の事務所は合格発表後～年明けから採用活動を開始する傾向がありましたが、70期の採用状況を受けて、夏採用に転換する向きが強まるのではないかと予想されます。

その場合、今年も夏採用で修了生の多くが内定を獲得し、秋採用においては採用マーケットに人材が不足し、母集団形成、人材確保が難しくなる可能性がありますので、ご注意下さい。

2018年度の新卒の修了生・司法修習生採用においては、まず5月の司法試験直後に求人情報・採用説明会情報を告知して夏採用に取り組み、9月の合格発表の結果を受けて、補完的に秋採用に取り組まれることをお勧めいたします。以上、ご参考になれば幸いです。

@判事補大幅減も、任官者の割合は微増

1月11日付の官報にて、70期司法修習終了者一覧が官報に公表されました。

70期司法修習終了者は1,563名で、同日付の日弁連登録情報と照会したところ、弁護士登録者は1,275名（12月の一括登録時1,075名から200名増）でした。

■ 70期司法修習生就業状況

分類	人数
司法修習終了者	1,563
判事補	65 (4.2%)
検事	67 (4.3%)
弁護士	1,275 (81.6%)
弁護士未登録者	156 (10.0%)

*参照：1月11日時点日弁連登録情報、官報、最高裁判所情報

また、70期は任官者が昨年の148名から136名に減少し、全体として過去最低の人数となったこと、判事補の人数が大幅に減少（昨比－13名）したことで話題になっていましたが、司法修習終了者数の割合から見ると、全体としてはむしろ微増となっています（＋0.3%）。

■ 任官者数／割合比較（70期・69期）

分類	70期	69期
判事補	65 (4.2%)	78 (4.4%)
検事	67 (4.3%)	70 (4.0%)
任官者総計	132 (8.5%)	148 (8.4%)
司法修習終了者	1,563	1,762

*%は各期の司法修習終了者数に対する割合。

@新卒弁護士の約7人に1人が年収1,000万円以上の時代

今回の調査で、弁護士登録者1,275名のうち、187名（司法修習修了者全体に対し12.0%、新人弁護士全体に対しては14.7%の割合）が5大事務所に就職していることも明らかになりました。これは、新人弁護士の約7人に1人が年収1,000万円以上でキャリアをスタートしていることを意味しています。

■ 70 期新人弁護士の就業状況

分類	人数
弁護士	1,275
法律事務所	1,210 (94.9%)
└うち 5 大事務所所属	187 (14.7%)
企業	50 (3.9%)
官公庁・地方自治体	1 (0.1%)
その他団体	8 (0.6%)
無所属・独立	6 (0.5%)

*%は弁護士登録者（1,275 名）に対する割合。

採用者様側にとっては耳の痛い話かもしれませんが、弁護士供給数の減少に反比例して、5 大事務所をはじめとする渉外系及び大手法律事務所の採用が増えた影響で、その他の事務所においても、上位事務所の給与水準に引っ張られる形で新卒の給与水準の上昇が見込まれます。（ご参考までに、首都圏中堅規模の一般民事系事務所の新人弁護士の給与は、昨年時点で 600 万円～程度が多かったです。）

今後は、規模や業種、地域により、給与水準の乖離が大きくなると思われます。引き続き 300～400 万円で採用に至るケース（実態としては 300 万円台後半～400 万円弱が主）もあると思いますが、特に給与水準の地域差は首都圏と地方で大きくなりそうです。

少なくとも首都圏では売り手市場の側面が強く、同水準での採用は難しくなり、さらに、首都圏で優秀な修習生の採用を望む場合（それこそ 5 大事務所が採用するようなクラス）には、ある程度の水準の初任給を用意する必要が出てくるでしょう。

@ 弁護士・法務人材の中途採用市場は

「数年経験を積んだ弁護士で若くて良い人いませんか？」——ジュリナビキャリアに寄せられるお問合せで、最も多いのがこれかもしれません。

法律事務所・企業の業種を問わず、大規模から中小規模、そして首都圏から地方まで、ありとあらゆる採用者が求めるのがこの人材であり、その人気故に最も採用が困難な人材です。

この採用をクリアするポイントになるのが、やはり報酬である面も否めないのですが（お金の話ばかり続いて恐縮です...）、組織や業務内容によっては、必ずしもそのような人材の採用が正解とは限りません。

事務所・企業によっては法務組織の拡充にあたって漠然と「経験弁護士」採用を考えていらっしゃるケースもありますが、法律の素養のある未経験者で十分という場合もあれば、マネジメント経験のあるベテラン弁護士を採用すべきという場合もあります。

既に一定数弁護士が在籍している組織であれば、比較的採用ノウハウも溜まっていいらっしゃるかと思いますが、そうでない場合は、

- ・事務所・法務組織の規模、沿革
- ・弁護士数
- ・業務内容
- ・弁護士・修了生の採用実績
- ・地域
- ・法務組織の立ち位置や外部事務所との関係（企業の場合）

等によって、採用すべき人材も異なって参ります。弁護士・法務人材の需要と流動性が高まっている時勢ですので、報酬もですが、業務内容や組織とのマッチングが非常に重要です。（68 期は入所・入社から 1 年以内に転職してしまう人が、約 10 人に 1 人の割合で発生してしまいました。）

ジュリナビキャリアでは、事務所・企業様のご状況に応じて、採用すべき人材像、ご予算、採用方法等についてご説明致しますので、採用でお悩みの際には、ご相談下さい。

■ ジュリナビキャリア 採用サービスのお問合せ

<http://www.jurinavi-career.com/contact/>

※就職・転職をご検討中の方も、経験・弁護士資格の有無問わず、無料相談を受け付けております。

□ ジュリナビキャリア 求職者新規登録・お問合せ

<http://www.jurinavi-career.com/form1/>

[2] 社内弁護士・法務人材採用セミナーのご案内

ジュリスティックスでは、定期的に企業の人事／法務御担当者様向けに、最新の弁護士・法務人材採用マーケット情報、法務組織形成、組織や業務内容に応じた採用方法（新卒／中途採用、有資格者／無資格者 等）に関するセミナーを開催し、ご説明しております。

弁護士・法務人材のご採用について、お困りのことがございましたら、是非ご参加ください。

「社内弁護士・法務人材採用セミナー」概要

日時：2018 年 2 月 27 日(火) 14:00～16:00

場所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-1

虎ノ門ツインビルディング西棟地下 1 階 会議室

費用：無料

参加ご希望の方は、contact@jurinavi.com 大久保宛に下記項目をご記入の上、ご連絡ください。

件名：採用セミナー参加

貴社名：

御参加者氏名：（ご人数様分）

御参加者部署名：

TEL：

メールアドレス：

セミナーへのご参加が難しい企業様におかれましては、弊社コンサルタントが貴社法務組織のご状況、採用ニーズ等をお伺いし、最適なソリューションをご提案いたしますので、まずはご一報いただけますと幸いです。

皆様のご参加、お問い合わせお待ちしております。

***** 編集後記 *****

今月のジュリスティックスメールマガジンが 2018 年最初の配信となります。遅れ馳せながらあけましておめでとうございます。本年も皆様に取り、有意な情報をご提供できるよう努めて参りますので、何卒宜しく願い致します。

さて、昨年までが主に法科大学院関係者様、顧客法律事務所・企業御担当者様向けに配信して参りました本メールマガジンを、今年から門戸を広げ、一般の実務家弁護士、企業法務担当者、そして法科大学院生、学部生、高校生まで、配信をご希望いただいた方に幅広くご案内することと致しました。

より多くの法律業界関係者様とその業界を志す学生の皆さんに、業界情報をお届けすることで、業種や地域による情報格差を少しでも解消し、法科大学院修了生、弁護士・法務人材のより良い就職／採用活動をサポートできればと考えています。

昨年は法科大学院キャラバンの全国各会場や各法科大学院個別のセミナー等でお世話になり、私個人的としても、一般に公開された各種委員会や法曹に関するイベントに出席させていただきましたが、今年はより一層活動の幅を広げ、様々な情報を収集、ご提供させていただきながら、知見を深めていきたいと存じますので、引き続きご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

本メールマガジンにつきましても、より多くの法科大学院・法曹関係者にお届けして参りたいと存じますので、適宜、関係者様に回覧いただけますと幸いです。

また、ご案内の情報やコンテンツについて、もしご希望やお問い合わせ（こんな情報が欲しい、イベント開催のご相談、就職・転職に困っている方のご紹介、etc...）がございましたら、遠慮なくお申し付けください。

来月のジュリスティックスメールマガジンは、70期司法修習終了者進路調査（1月末時点）をご案内予定です。どうぞお楽しみに。

（ジュリスティックス 大久保）